

# 令和7～8年度 南箕輪村地域公共交通事業の実施内容・スケジュール見込み

※下表に掲げたスケジュールは今年度の委託事業の項目に合わせて、全体の流れを示していますが、(1)について委託事業でサポートするのは、その一部をと位置づけです。(人工数=5.0)  
各項目について、以下補足説明を記します。

### 【通学通院支援バス】

- 住民説明：R8年度からまっくんバスがなくなり、新しいバスの仕組みに移行するというのを、運行案が粗々できた段階（R7.7頃）で、住民にアナウンスしておくことが重要です。意見を聞いて必要に応じて運行内容に反映させます。さらに、施策内容が確定したR8.2頃に改めて住民説明会などを開催します。「住民」としてはいますが、最も重要なのは、R8.4から高校に進学する中学3年生の生徒と保護者になります。
- 運行準備：運行本体、許認可申請も含めて事業主体は委託先の交通事業者になりますが、コミュニティバスなので、村で対応する事項も多いです。パンフレットなどの広報物、場合によっては停留所整備、車両

- ラッピングなどを実施するような場合も多いです。
- 事業者調整：検討段階では、まだ委託先は決まらないとはいえ、地元の事業者が対応しやすい形態にするために一緒に検討していくことが肝要です。
- フィーダー認定申請：R8.4からの運行とする場合、R8運輸年度に絡みますので、本来はR7.6にエントリーしておく必要がありますが、行政年度にあわせた新規運行の場合には、遡りでよいという特例があるので、R8.6に2ヶ年分申請します。

### 【タクシー利用助成】

- 事業者の意見も聞きながら制度設計することはバスと同様です。住民説明はバスの説明会とあわせて行うことになります。

### 【その他の施策など】

- 5ヶ年計画では、キャッシュレス、GTFS、拠点整備など、初年度から検討を着手することになっている事項が複数あります。委託業務のなかで実施する必要が高い事項などがあれば、お知らせください。

	令和7年度				令和8年度				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
<b>(1) 各種事業の検討支援</b>									
①通学通院支援バス	運行内容検討 (ルート・ダイヤ・運賃・事業費等) 住民説明 (アナウンス・意見交換) 事業者調整		予算確保	委託事務等 住民説明 (利用案内) 運行準備 (印刷物・看板・ラッピング等) 許認可申請	運行(R8運輸年度)	フィーダー 認定申請	フィーダー 補助申請	運行(R9運輸年度)	
②タクシー利用助成制度	制度設計 事業者調整		予算確保	住民説明 (利用案内) 運行準備 (助成券印刷・配布事務等)	運用開始				
③その他施策の検討・実施	キャッシュレス・情報案内(GTFS)拠点整備調査								
<b>(2) 計画の評価検証</b>									
◇データの収集	当年度データ取得				当年度データ取得				
◇評価検証・とりまとめ					当年度 評価 (一部暫定)	前年度 データ 確定	前年度 評価検証 改善提案	当年度 評価 (一部暫定)	
<b>(3) 協議会の運営支援</b>									
◇協議会開催	①		② ③	④	①			②	

### 【協議会各回の協議内容など】

会議	内容
R7①	前年度決算 今年度の事業内容など (書面決裁)
R7②	施策内容の検討に関する 中間報告・協議
R7③	施策内容検討結果の協議
R7④	今年度の実施事業の報告 評価検証(一部暫定) 次年度実施内容の承認
R8①	前年度決算 実施事業の評価検証(確定値) フィーダー補助認定申請 (承認取得)
R8②	今年度の実施事業の報告 評価検証(一部暫定) 次年度実施内容の承認